

<令和7年度事業>

○今年度も同様の規模、方針で実施し、ポリファーマシー啓発の一助とする。

○「地域における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方」等、資材を活用可能な研修会とする。

○開催時期

11月～1月頃の土曜午後または日曜日を候補として開催予定。

○講師候補

・医師、薬剤師(病院薬剤師及び薬局薬剤師)それぞれの講師に依頼する。

・講師は老年医学会、老年薬学会の活動等も参考にし、「地域における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方について」の紹介ができるような講師を候補とする。

○その他

・日本医師会や日本薬剤師会の単位取得研修とできるよう調整

・研修会の内容として、医師や薬剤師などの立場からポリファーマシーに関する取組の具体例を紹介する内容となるよう調整

○会場

福岡市内(天神、中洲、博多等)で県内遠方からのアクセスが比較的よい地域で開催する。

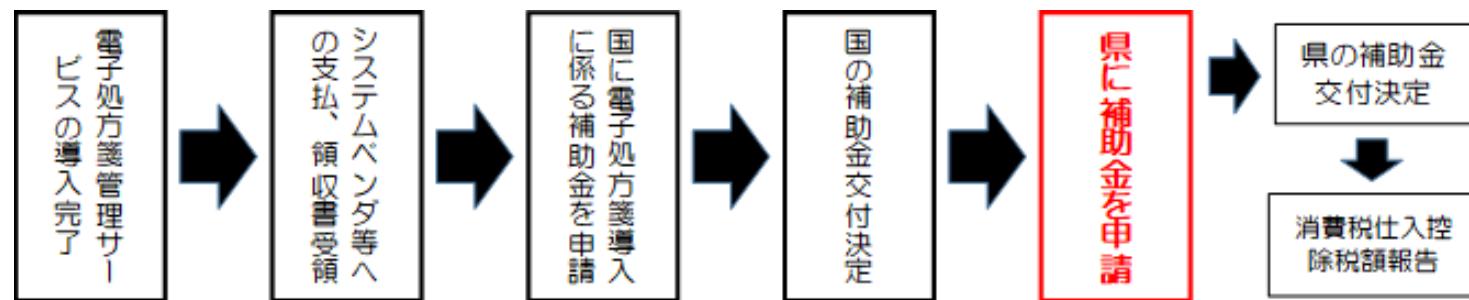
	令和7年度(2025年度)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
協議会		● 第1回		● 第2回
おくすり見える化シートの 検証事業		追加調査項目等 検討	事業実施	結果 分析
ポリファーマシー研修会 (多職種向け)			●	
電子処方箋導入促進 補助金事業		申請受付		1/30 まで
啓発事業			● 啓発 「薬と健康 の週間」	

<令和7年度事業>

○電子処方箋の活用・普及の促進を図るため、電子処方箋管理サービスの導入に向けた県内の保険医療機関、保険薬局のシステム整備に係る費用の負担に対して補助金を交付する。

<申請の流れ>

○補助対象:国(社会保険診療報酬支払基金)の電子処方箋管理サービスに関連する補助金の交付決定を受けた県内の保険医療機関(医科、歯科)、保険薬局



<申請区分、補助率、補助上限額>

申請区分	県補助金	大規模病院 (病床数200床以上)	病院 (大規模病院以外)	診療所	薬局
①基本機能部分 (従前補助)	補助率	1/6	1/6	1/4	1/4
	補助上限額	811,000円	543,000円	97,000円	97,000円
②追加機能部分 ※既に基本機能を導入している施設	補助率	1/6	1/6	1/4	1/4
	補助上限額	226,000円	167,000円	61,000円	64,000円
③基本機能+ 追加機能部分 ※同時導入	補助率	1/6	1/6	1/4	1/4
	補助上限額	1,003,000円	676,000円	135,000円	138,000円

	令和7年度(2025年度)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
協議会		● 第1回		● 第2回
おくすり見える化シートの 検証事業		追加調査項目等 検討	事業実施	結果 分析
ポリファーマシー研修会 (多職種向け)			●	
電子処方箋導入促進 補助金事業		申請受付		1/30 まで
啓発事業			● 啓発 「薬と健康 の週間」	

電子処方箋の導入状況比較

比較対象1を選択する

全国

比較対象2を選択する

福岡県

電子処方箋の導入率

33.8%

前月比

+0.5%

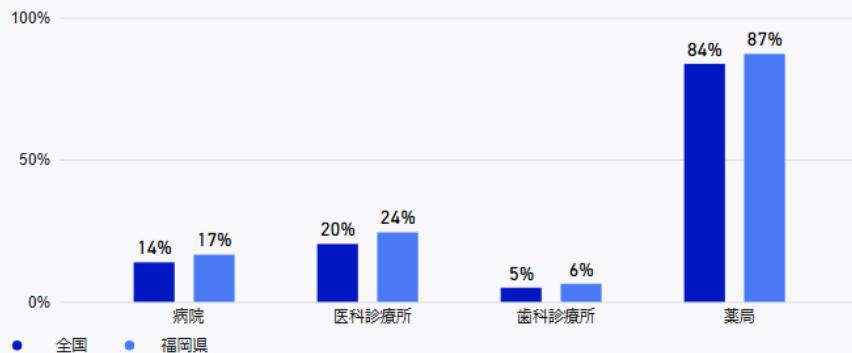
電子処方箋の導入率

37.0%

前月比

+0.5%

施設別の電子処方箋の導入率(最新月)



電子処方箋の導入率(月次推移)



施設別の電子処方箋の導入率(月次推移)



2025年07月27日時点の数値

<参考:国(支払基金)補助金への申請施設数> 令和7年7月2日時点

	大規模病院	病院	診療所(医科・歯科)	薬局
申請施設数	29	45	1131	2452